



出雲小だより 1月号

令和5年1月10日
大田区立出雲小学校
校長 関 真理子

①いつでも、どこでも、チャレンジする子
②ずっと、なかよし、やさしい子
③もりもり、わくわく、きたえる子

学校ホームページ: <https://www.ota-school.ed.jp/izumo-es/>
住所: 〒144-0044 東京都大田区本羽田1丁目2番4号
電話: 03(3742)3542 FAX: 03(3742)3543



開校67周年

校長 関 真理子

明けまして、おめでとうございます。

本年も、本校の子どもたちの健やかな成長のため、見守り育てていただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。

さて、本校は、1月9日で67回目のお誕生日を迎えました。今年度は、1月11日(水)の開校記念集会以平成2年度卒業生である、大田区産業経済部工業振興担当課長の古川 雅章さんをお迎えし、当時のお話をお聞きます。現在、活躍している方々が、この出雲小学校の伝統を築き上げてきた歴史の重みを感じつつ、校歌の歌詞にもある「愛と誠」の精神を守り育ててまいります。本校の精神である「愛と誠」の「愛」とは、他人の喜びを自分の喜びとする心であり、「誠」とは、世のため人のためになることを思う心であり、それらを「調和(自分だけでなく、周りの人々が常に幸せに生きることを願う心)」することが大切であると考えています。「愛」「誠」「調和」を尊ぶ心から出てくる思いが、子どもたちを成長させていく基盤となると信じています。

「百聞は一見に如かず」

古代中国の歴史書に書かれている「百聞は一見に如かず」は、漢の皇帝が將軍 趙充国(ちょうじゅうこく)に敵軍と戦うために必要な兵力を訪ねた時の返答のことばであると言われています。

聞いただけで分かった気にならず、実際に自分の足で現地に出向き、自分の目で見て確かめることが大切であるという意味です。学習でも大いに生かしている子どもたちが多くいます。実はこのことばには続きがあります。

「百聞は一見に如かず」:何回も聞くより、自分で見るのが確実

「百聞は一考に如かず」:百回見るより、一回自分で考えることが大切

「百考は一行に如かず」:百回考えるより、一回自分で行動することの方が大切

「百考は一果に如かず」:百回行動するより、一回自分で結果や成果を出すことの方が大切

「百果は一幸に如かず」:百回の結果や成果を出すことより、一回自分の幸せにつながることの方が大切

「百幸は一皇に如かず」:百回の幸せにつながるより、一回自分がみんなのために行動することの方が大切

このことばのつながりを意識して読み解くと、この先の目標や夢に向かって、思い描いた成果を出すためには、よく聞いて、事実を見て、自分の頭で考えて、試してみることで、よい成果につながるということを教えてくれている言葉なのではないかと思えます。ぜひ、御家庭でも、話題にしながら、みんなの幸せを願って考動することについて、話し合ってみてください。どうぞ、よろしく願いいたします。

1月行事予定

※今後の感染状況により、変更になる場合があります。

日	曜日	内 容
1	日	元旦
2	月	振替休日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	冬季休業日終
8	日	
9	月	成人の日 開校記念日
10	火	始業式 SC
11	水	開校記念集会 給食始
12	木	安全指導
13	金	計測(6) 英語検定 ESG(6) 社会科見学(3) お話会 SC
14	土	
15	日	
16	月	全校朝会 校内書写展始 計測(5) 挨拶週間始
17	火	計測(4) 委員会 SC
18	水	体育朝会 小中一貫教育の日 全学年5時間授業
19	木	計測(3) 喫煙防止教室(6)
20	金	計測(2) お話会 SC
21	土	土曜授業 土曜補習 挨拶週間終 お話会スペシャル(3) 星空キャラバン(4)
22	日	
23	月	全校朝会 計測(1)
24	火	計測(5組) 5時間授業 SC
25	水	児童集会
26	木	
27	金	縦割班活動 校内書写展終 SC
28	土	
29	日	
30	月	全校朝会:IZUMO SCIENCE SHOW
31	火	クラブ SC

※予告なしの避難訓練(地震想定)があります。

心を育てる「あ・い・う・え・お」

あ:あつ!そうか! い:いいこと言うね。
う:う〜ん、なるほどね。 え:え?どういうこと?
お:おっと、そういう考えもあったか!

<お知らせ>※引越や転出等が決まった場合には、早めに学校への連絡をお願いいたします。
※現在、大田区の小・中学校では登下校に用いる携行手段については、子どもたちの負担等を鑑み、安全性や防水性等を考慮した上で、ランドセル以外のリュックサック等の携行手段も使用可能であることとしております。「両手が空き、登下校の際の安心・安全が確保できること」が第一であると考えます。今後も、ランドセル以外のリュックサック等の携行手段も使用可能です。ぜひ、携行手段について、お子さんと話し合っ、登下校時の安全・安心の確保をお願いいたします。

学習発表会、がんばりました！

12月 9、10 日の2日間にわたり学習発表会を行いました。区のガイドラインに則り、感染症対策を講じながら保護者の皆様に鑑賞していただきました。各学年が趣向を凝らし、日々の学習での力を存分に発揮した子どもたちでした。

1 学年 「おむすびころりん」「あきとなかよし」

国語科で学習した「おむすびころりん」をリズムに乗って群読をしました。担当のパートに分かれ、同じパートの友達と協力して練習し、本番も頑張りました。生活科「あきとなかよし」では、生活科見学で拾った木の実でつくったお店屋さんを開き、たくさんのお客さんに紹介しました。



2 学年 「せかいでひとつ わたしのおもちゃ」「こぎつね」

池田工業社や大川工芸の2社のおもちゃ製造にかかわる方々にも協力していただき、試行錯誤しながら「うごくおもちゃ」をつくりました。1年生やお家の人に楽しんでもらえるよう、遊び方と店の準備も工夫しました。「こぎつね」の演奏では、本番に向け、互いに励まし合って練習し、見事大成功となりました。



3 学年 「工場のみ力 伝え隊」

学校の周りには、町工場がたくさんあります。世界に誇れる高い技術力をもった職人さんが数多くいます。そこで、3年生は、町工場に見学へ行きました。そして、工場見学で気付いた様々な工場の魅力を、プレゼンテーションソフトを使って編集し、学習発表会で紹介しました。



4 学年 「Story telling & Songs」

これまでの外国語活動で学習してきた5つの曲と動作とチャンツを用いた物語「大きなかぶ」「うさぎとかめ」の群読を英語で行いました。英語の発音や、相手に伝わる動きなどに気を付け練習を行いました。本番では、その成果を発揮し、感動を届けることができました。



5 学年 「防災教育について」「風になりたい」「今日から明日へ」

永谷園とコラボした学習で知った災害食とそれを使った献立を発表しました。プレゼンテーションソフトを利用し、どうすれば、より聞かぬ人の心に残るかを考えながら発表の準備をしました。合唱や合奏では、連合音楽会で披露した2曲を、全校の児童や保護者の皆様に届けることができました。



6 学年 「大田区の家を海苔を使って出雲パッドを作ろう」

守半海苔店とコラボした学習成果をポスターにまとめ、発表しました。身近な人からどのように海苔を調理するか調査したり、「栄養満点」「外国人向け」などのテーマを決め海苔料理のレシピを考えたりしながら、実際に調理を行いました。ぜひ、子どもたちが考えたレシピで実際に料理をつくって食べていただきたいです。



5 組 「5 組のうた」「カントリーロード」「みんなでつなぐ時間旅行」「ゴクミノ工房を開こう」

“時間旅行”をテーマにコンテンポラリーダンスを発表しました。子どもたちが自身で考えた動きも本番で披露することができました。発表後には、「ゴクミノ工房」でつくったカレンダーの販売を行いました。たくさんのお客さんに買ってもらい、子どもたちは、喜びと自信を得ることができました。

